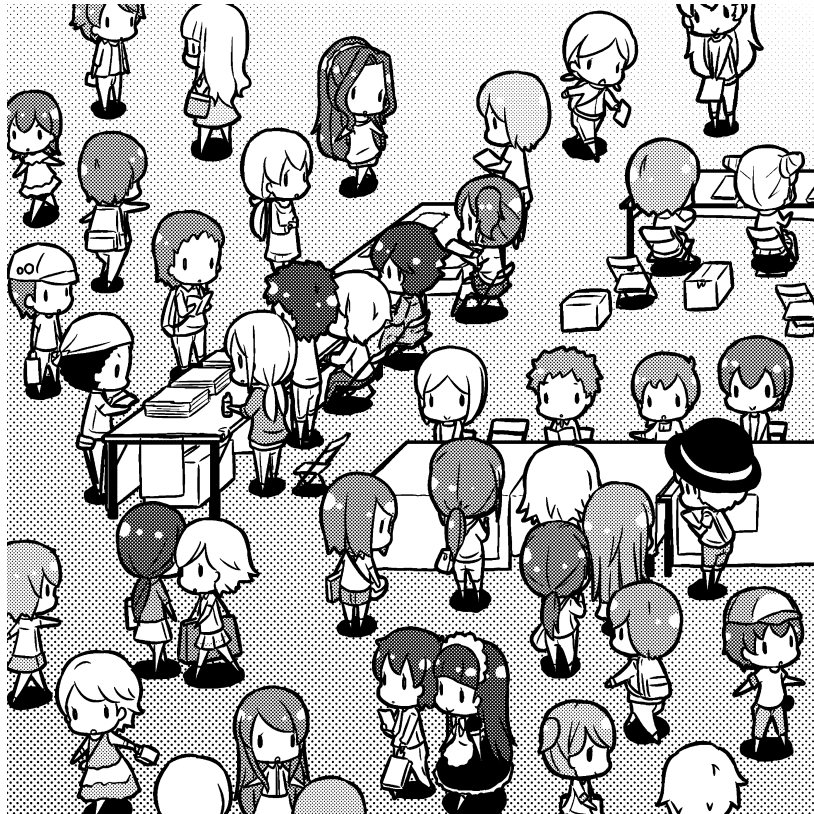


# コミケット omiket★ コミケットマニュアル



## コミックマーケットへようこそ！

コミックマーケットは、参加者の、参加者による、参加者のための『場』です！  
マンガ、アニメ、ゲーム、音楽、小説、評論、コスプレなどなど、  
自分の好きな作品に、自分の好きな表現にきっと会えます！  
もしなかったら、自分で創って表現してしまいましょう！  
自分の好きなものを、同じように好きだと思っている仲間に出会える  
それが、コミックマーケットなのです！  
さあ、あなたも自分の大好きを探しに、一緒に参加してください！

### コミケットマニュアル・目次

コミックマーケットの理念	2
コミックマーケットの考え方	3
コミックマーケット事前～当日までの流れ	6
コミックマーケットのルール	10
コミックマーケット準備会の役割	11
よくあるコミックマーケットQ&A	13
コミックマーケット年表(抜粋版)	14

# コミックマーケットの理念

コミックマーケットは同人誌を中心として  
すべての表現者を受け入れ、継続することを目的とした  
表現の可能性を拓ける為の「場」である

コミックマーケットは、サークル参加者、一般参加者、スタッフ参加者、  
企業参加者等すべての参加者の相互協力によって運営される「場」である  
と自らを規定し、これを遵守する

コミックマーケットは、法令と最小限にとどめた運営ルールに違反しない  
限り、一人でも多くの参加者を受け入れる事を目標とする

コミックマーケットは、すべての参加者にとって「ハレの日」であることを  
願い、これを継続していく

コミックマーケット準備会は、この理念の下に表現文化、同人文化の継続発展に努  
める組織として運営される。また有限会社コミケットはコミックマーケット準備会を  
支援する為の法人として存在する

# コミックマーケットの考え方

## コミックマーケットとは

コミックマーケット（以下、コミケ<sup>※1</sup>）はマンガ表現の可能性を追求し、ファン同士がコミュニケーションするための「場」として1975年に始まった同人誌展示即売会（以下、同人誌即売会）です。同年12月4日に、虎ノ門の日本消防会館で開催された「コミックマーケット1」の参加サークル数は32、参加者は700人（推定）でした。その後、コミケットは全ての参加者を受け入れるために拡大を続け、2013年8月に開催された「コミックマーケット84」の参加サークル数は約35,000、参加者は59万人と、当初と比べ約1,000倍の規模で開催しています。現在では、コミケットを夏（8月）と冬（12月）の年2回、東京国際展示場（東京ビッグサイト）で開催しています。また、約5年に1回のペースで通常の同人誌即売会の形にはとらわれない「コミケットスペシャル」を開催し、同人誌即売会の新しい形態、革新的な役割への挑戦を続けています。

## コミケットが実現してきたこと

これまでの40年にわたり、コミケットはマンガ・アニメ・ゲームといった表現、そしてそれを取り巻く人々・組織・社会に対し、様々な影響を与えてきました。

●コミケットは従来の流通形態とは異なる形でマンガ・アニメ・ゲーム等に関連した作品・評論が流通する基盤となりました。コミケットはプロ・アマチュアを問わず、誰もが表現者となり、多様な作品が生まれ続ける文化——同人文化の原点のひとつと言ってよいでしょう。

- ・コミケットは多人数が個人の意志による表現を草の根レベルで共有する手段・可能性を提示しました。
- ・現在では、数十万人が同人誌等の表現を

楽しむようになり、同人誌即売会は日本全国で毎週のように開催され、同人文化の波は世界に広がりつつあります。

- ・こうした表現を発信・頒布する同人文化の周辺には印刷・流通などの産業が発展しました。

●コミケットは参加者同士のコミュニケーションを促進し、そのネットワークを拡大するための役割を担ってきました。

- ・コミケットという市場の存在により、明示的な評論・感想がなくても、作品が読者によって絶えず評価される構造が生まれました。
- ・受け手の反応・感想が表現者に直接伝わる同人誌即売会という場を継続することで、表現者の成長や意欲向上に寄与してきました。
- ・表現者同士が相互に刺激を与え合い、コラボレーションを促進する試みに取り組むことで、表現の継続的な多様化に貢献してきました。

●コミケットは日本のマンガ・アニメ・ゲーム等の多様な文化の発信源となり、世界からの注目を集めてきました。

- ・インターネットの普及以前から、日本のマンガ・アニメ・ゲームは、海外からの参加者がファンによる同人誌を持ち帰ることで、いち早く紹介されてきました。
- ・コミケットでは1992年より海外のアニメイベントへの出展を行い、同時期より直営店のコミケットサービスでは同人誌の海外通販を行ってきました（現在は休止中）。
- ・海外からの参加者は近隣のアジア諸国に留まらず、欧米や中近東などに拡大しており、海外メディアも毎年取材に訪れています。

※1 世間一般には「コミケ」と略されることの多いコミケットですが、コミックマーケット準備会では「コミケット」と略するのが基本です。また、夏のコミケットを「夏コミ」、冬のコミケットを「冬コミ」と呼びます。なお「コミケ」「コミケット」「コミックマーケット」は有限会社コミケットの登録商標です。

## 場の継続に向けた意志

コミケットは同人文化の根底をなす「プロ・アマチュアを問わず、誰もが表現者となり、多様な作品が生まれ続ける」という価値を提示し、共有してきました。その同人文化の発展において、作品流通の場として、相互交流の場として、そして才能が育まれる場として、大きな役割を果たしてきたと自負しています。

今後もコミケットは、同人文化の発展に寄り添い、それを取り巻く環境の変化に対応し、恒久的な継続を目指します。

- コミケットはいかなる状況になろうとも、表現の多様性を追求し、その自由を守る受け皿であり続けます。
- コミケットは仮想空間では代替できない「ハレの日」の楽しさを、より多くの人と共有していきます。
- コミケットは同人文化の原点のひとつとして、世界に対するその象徴であり続けます。
- コミケットは見本誌として回収した二百数十万点の作品を第1回から継続して保存しています。この貴重な資料を維持・拡充・公開していきます。

## コミケットにおける基本概念

### コミケットにおける「参加者」

コミケットに「お客様」はいません。コミケットという場において表現を行うサークル・コスプレ・企業参加者、その表現を求めて場に集う一般参加者、運営の中心となるスタッフの全員が、対等な立場の「参加者」としてコミケットをとり行います。参加者は、サークル申込やスタッフ登録により、いつでも自由に参加形態を変えることができます。

コミケットは表現に限らず自由な場である

ために、禁止事項など一律のルールは最小限に留めたいと考えています。そのため、参加者は事前にカタログ（冊子カタログ・DVD-ROMカタログ・Webカタログ）を熟読することで、コミケットの考え方やルールをよく理解し、自らを律し、マナーやモラルを考え、相互の立場に配慮して行動することを求められます。

### コミケットにおける「表現」

当初、コミケットの中心にある表現は「同人誌」であり、内容としてはマンガやそれに伴う評論が中心でした。その後コミケットが、同人文化におけるあらゆる表現を寛容に受け入れたことで、コミケットという器の中に存在する表現の幅は拡大していきました。

まず、同人文化における表現メディアは、新しいアイデアや技術の進化に伴って多様化してきました。そこには、同人誌という言葉が本来意味していた冊子から、電子メディアや電子データ、そしてコスプレのようにリアルな場だからこそできる身体表現まで、多種多様な表現が共存しています。リアルのあるがゆえ、コミケットは物理的な制約から逃れることはできませんが、今後も新たな表現を可能な限り受け入れるよう、努力を続けていきます。

また、コミケットにおける表現の担い手は、法人ではなく、趣味として活動するサークル（個人を含む）を基本とします。一方で表現の可能性を追求する上で、同人文化のことをよく理解し、その発展に寄与する企業や公的機関にも機会を提供しています。現在は企業ブースへの出展に限定されていますが、他の形態も継続的に模索していきます。

コミケットは、このようにさまざまな表現メディア、表現者が渾然一体となり、相互に刺激を与え合いながら、新たな表現の地平を拓いていくことを目指します。

## 「場」としてのコミケット

コミケットは表現の可能性を広げるための自由な「場」として、自らを規定します。それは、参加の意思を持つ全ての人々と、全ての表現を受け入れていくことを意味しています。

## 「ハレの日」としてのコミケット

コミケットはその歴史と規模ゆえに、多くの参加者にとって特別な意味を持ちます。年に2回決まった時期に、多くの仲間が集まり続ける非日常の空間—それはある種のお祭りとも言えます。

コミケットが持つこの祭祀性は、日本的な世界観における「ハレの日」に近いものなのでしょう。コミケットという場を継続していくことは、新たな表現の誕生を祝い合い、次なる創作を行う活力を養うための、終わりのなき営為として捉えることもできるかもしれません。

## コミックマーケット準備会が 目指すもの

コミケットは恒久的な継続を目指します。そのため、当面はコミックマーケット準備会（以下、準備会）が中心となり以下のようなことに取り組んでいきます。

- 同人誌即売会間の協力関係を強め、表現者にとって自由な環境を守り続けていきます。
- 表現者と、その表現を求める受け手・企業等を結び付けることで、マンガ・アニメ・ゲーム等の業界と相互に繁栄できるような関係を構築していきます。
- 官公庁やアカデミアとの連携を深め、同人文化が日本のコンテンツ産業の多様性を支える基盤の一つであるという認識を、より確固たるものにしていきます。

これらの結果、マンガ・アニメ・ゲーム等の文化を通じ、日本の産業的・文化的な存在感の向上を目指すことで、社会に求められる役割を果たし貢献していきます。

コミケットは場である以上、その実質は参加者や表現によって変化しつづけていきます。そして、この理念や考え方も、コミケットを共にとり行う参加者で共有される以上、時代の要請や参加者の入れ替わりによって変化していくのでしょうか。

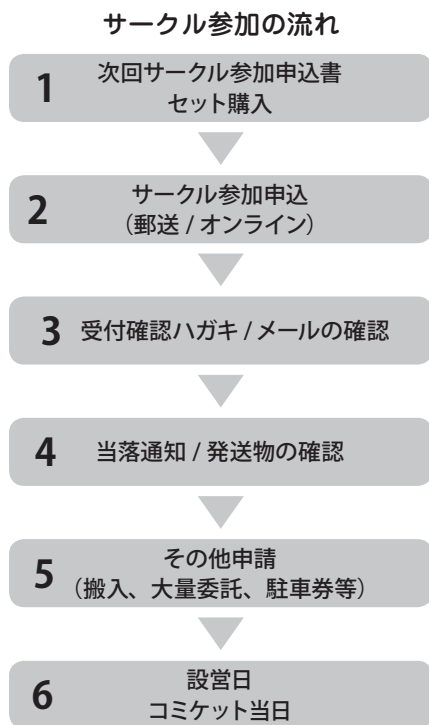
しかし、コミケットがあらゆる参加者と表現を受け入れる場であるという自己規定、そうした場を恒久的に継続していくという存在目的、そして恒久的な継続のために変化しつづけるという根本精神は、コミケットがコミケットである以上、不変なものだと考えています。



# コミックマーケット事前～当日までの流れ

## コミケット事前の流れ

コミケットにサークル参加を行う際の基本的な流れを説明します。おおよその年間スケジュールは以下のとおりです。



### 1. 次回サークル参加申込書セット購入

郵送申込・オンライン申込、いずれの場合も次回サークル参加申込書セット（以下、申込書セット）を購入する必要があります。

### 2. サークル参加申込

申込書セットの記載事項をよく読み、期間内に手続きを行って下さい。

申込多数の場合、抽選となります。抽選は、ジャンル毎に同程度の当選率になるように行われます。

また、申込内容に不備がある場合、抽選漏れとなることがあります。オンライン申込の場合は、「コミックマーケット・オンライン申込サポートページ」を併せて確認して下さい。

([http://www.comiket.co.jp/info-c/e\\_application/](http://www.comiket.co.jp/info-c/e_application/))

### 3. 受付確認ハガキ / メールの確認

サークル参加申込が受理されたのち、郵送申込の場合は受付確認ハガキが送付されます。この受付確認ハガキにはサークル名、申込責任者氏名等の申込情報、受付番号が記載されています。この内容に誤りがある場合には、申込書

## コミケット年間スケジュール

時 期	内 容
1月	申込書セットの通販受付 (夏コミ向け)
2月	申込受付期間
3月	
4月	受付確認ハガキ発送・メール送付
5月	当落通知発送、カタログ通販受付
6月	申込書セットの通販受付 (冬コミ向け)
7月	カタログ発売、拡大準備集会
8月	
夏コミ	
8月	申込受付期間
9月	
10月	受付確認ハガキ発送・メール送付
11月	当落通知発送、カタログ通販受付
12月	カタログ発売、拡大準備集会
冬コミ	

セットP.13を参照し、修正内容を記載の上、届け出て下さい。発送時期からしばらくしても届かない場合、郵送事故または住所などに誤りがある可能性があります。申込書セットP.7の要領に従い準備会に連絡して下さい。

オンライン申込の場合は受付確認メールが届きます。内容を確認し申込内容に誤りがあった場合、メールに記載された手順に従って手続きをして下さい。不着が疑われる場合は、申込サイトにログインし、申込内容の確認をして下さい。

#### 4. 当落通知／発送物の確認

抽選後、当落通知が発送されます。また、オンラインでも当落確認が可能です。

当落通知には以下のものが含まれています。

##### 〔発送物〕

- ・コミケットアピール  
(以下、アピール)
- ・会場・付近案内図

##### 〈当選サークルのみ〉

- ・参加登録カード
- ・出展サークル専用通行証 (3枚)

##### 〈抽選漏れサークルのみ〉

- ・抽選漏れのお詫び

また、受付確認ハガキ／メール、当落通知に記載されている受付番号は、次回以降の参加申込でも必要になるので必ず控えておいて下さい。

抽選漏れサークルには別途参加費を返金します(返金時期は申込書セットP.7を参照)。

#### ・アピール／会場・付近案内図

アピールには、当日の参加案内・ルール・様々な申請方法が記載されていますので熟読

して下さい。また、サークル参加者との情報共有・質疑応答の場である拡大準備集会が開催される日程も記載されています。拡大準備集会では、その回のコミケットに関する話や現在の同人誌を取り巻く情勢を聞くことができます。興味のある方はぜひ参加して下さい。

#### ・出展サークル専用通行証

出展サークル専用通行証(以下、通行証)はサークル参加のためのものです。スペースの譲渡や売買、通行証の売買・交換(金品を代価とする譲渡)、オークションへの出品は禁止です。確認された場合、参加をお断りする場合があります。

#### 5. その他申請

##### ・搬入申請、大量委託申請について

頒布物の搬入は、サークル自身による手持ち搬入、宅配便による搬入、印刷会社による搬入が可能です。

また、前日搬入を行う場合、大量搬入を計画している場合、大量委託を行う場合については申請が必要です。

詳細はアピールの記載を確認して下さい。搬入物の管理はサークルの自己責任で行って下さい。

##### ・駐車券申請について

車での来場を予定している場合、アピールの記載に従って事前に駐車券を申し込んで下さい(当選サークルのみ)。駐車場は複数箇所あります。割り振りは準備会に一任して頂きます。

##### ・チラシ配布申請について

設営終了後(設営日 15:00頃～19:00)、1日目／2日目の閉会后(17:00～19:00)に配布が可能です。アピールの記載に従って申込して下さい。

## 6. 設営日／コミケット当日

### ・設営日について

コミケット開催日の前日に会場設営を行います。当日使う机等を並べる作業です。ぜひご協力をお願いします。設営日のスケジュールについては、アピールに記載されているので確認して下さい。

また、午後にはカタログや申込書セットを販売しています。

### ・コミケット当日について

コミケット当日のタイムテーブルは下の通りです。

※下表のタイムテーブルは予定です。当日変更される可能性があります。変更は放送にてお知らせします。

## 「一斉点検」について

以前よりコミケットは手紙・電話・Web等によって脅迫行為を受けています。実際に1998年には発火物が仕掛けられ、その後犯人が逮捕されるという事件が起こっています。これを受けてコミケットでは1日3回（9:45・12:30・15:45を予定）、会場内の不審物一斉点検を行います。サークルもコミケットの参加者である自覚を持って、当日安全に開催できるよう、自分のスペースを守り、周囲に注意を払うようお願いします。

コミケット当日のタイムテーブル

時刻	内容
7:30	サークル入場開始 更衣室（サークル向け）開始 宅配便搬入の引き渡し開始 準備会販売物の販売開始
7:30～9:30	サークル受付（参加登録カード・見本誌提出）
9:00	サークル入場終了 更衣室（サークル向け）終了 宅配便搬入の引き渡し休止
9:30	各地区の出入口閉鎖（各地区の出入りができなくなります）
9:45	一斉点検①
10:00	開会 更衣室（全体向け）開始
10:30頃	宅配便搬入の引き渡し再開
12:30	一斉点検②
昼頃	宅配便による発送の受付開始
15:30	更衣室新規登録終了（最終日は14:30）
15:45	一斉点検③
16:00	閉会 準備会販売物の販売終了
17:00	更衣室終了（最終日は15:30） 搬入開始 西4階企業ブース閉会（最終日は16:00） 落し物一斉返却開始（最終日は16:00）
18:00	落し物一斉返却終了（最終日は17:00）
19:00	搬入終了



### **【7:30～10:00】 サークル入場～開会**

- 自分のスペースについたら、サークル受付、頒布の準備をお願いします。
- 開会前の頒布は禁止です。また、コミケットに参加するすべてのサークルは「サークル受付」を行う必要があり、受付完了するまでは一切の頒布を行うことができません。「サークル受付」にあたり、スタッフが巡回を行っています。申込責任者、もしくは、それに代わり責任を負うことのできる人が必ず自分のスペースいるようにし、スタッフの巡回を待つようにして下さい。搬入トラブルなどにより、未着の見本誌がある場合はスタッフに相談して下さい。
- サークル参加者がコスプレをする場合、開会前（7:30～9:00）に更衣室を利用することができます。更衣室で着替えを行って下さい。開会後は10:00から利用できます。

### **「サークル受付」について**

- 頒布物の確認、見本誌の提出、署名捺印した参加登録カードの提出をすることでサークル受付が完了となります。9:30までにサークル受付が完了していないサークルは遅刻扱いとなり、スペースに「販売一時停止カード（青）」が貼られることがあります。到着時にこのカードが貼られていた場合、各ホールのサークル窓口でサークル受付を行って下さい。
- 見本誌として新刊（発行された日を問わず、過去のコミケットで頒布していない全ての本・電子メディアなど）を1部ずつ提出して下さい。カレンダーやカードゲームについては、イラスト集と同様の扱いとして提出して下さい。グッズ類については基本的に提出不要ですが、提出をお願いする場合もあります。また、提出不要の頒布物であっても「頒布物不相当」となった場合には、提出をお願いします。

- 合同誌等複数のサークルで同じものを頒布する場合、どこか1サークルが代表して提出して下さい。
- 頒布物の内容確認や防災上の指示のため、「販売停止カード（黄）」「販売停止カード（赤）」が発行されることがあります。その際は、スタッフの指示に従って下さい。

### **【10:00～16:00】 開会中**

- 開会の予定は10:00です。開会宣言は全館放送で行います。一部の地区で他の地区より開会が遅れる可能性があります。会場内外の状況によっては、一般参加者の入場が開会宣言から遅れることもあります。
- 開会中の行動は、全てサークルの責任において行うこととなります。個々のトラブルもできるだけサークルで解決して下さい。

### **【16:00 前後】 閉会前後**

- スペースの周囲のゴミを所定のゴミ置場に持って行き、翌日きれいに使える状態にしておいて下さい。最終日の場合は、これに加えて、机に貼ってあるサークル名が記載されたシールを剥がし、閉会後に机・イスをスタッフの指示する場所に積み上げて下さい。
- 事情があり閉会前に撤収する場合、必ず隣のサークルに挨拶してから帰るようにして下さい。
- 帰る際には荷物を片付け、ゴミは清掃業者の指示に従って分別して捨てて下さい。

# コミックマーケットのルール

サークル参加申込に際し、あらかじめ知っておく必要があるルールを以下に抜粋して掲載します。詳細はアピールで確認して下さい。これらのルールが変更される場合、カタログ、公式サイト等でも告知します。

## 頒布・提供禁止物

- ・法令に触れる物。ワイセツ図画および児童ポルノ、著しく知的財産権（著作権、商標権等）を侵害する物。薬事法・食品衛生法に抵触する物（ただし、食品業者が衛生的な環境で製造・包装、密封した、アルコール類以外の物は頒布可能です）。

※こうした法令を把握し、注意をして下さい。また、抵触していなくても製造物責任法や民法に基づき、損害賠償責任を負う場合があります。

- ・コミケットの趣旨に反する物。法人が発行、制作した物、法人主催イベントの入場券。古物。
- ・燃料を充てんした、すぐに発火できる状態の器具。ただし、ロウソクについては密封されている状態、ライターもオイルが入っていない状態であれば頒布可能です。
- ・持込禁止物（次項参照）。

## 持込禁止物

- ・法令で所持・携帯が禁止、あるいは犯罪として摘発される可能性の高いもの。銃刀法で規制対象となっている銃砲・刀剣類（同法に触れる可能性がある模造品を含む）、消防法で危険物とされるもの（燃料・発火物等）、刑法 175 条・児童ポルノ法に触れるもの。
- ・動物（介助犬等を除く）。
- ・携帯電話・ノートパソコン等の小型機器用を除くバッテリー（自動車用等の大型バッテリーは転倒時に液漏れした場合危険なため）。

- ・乗物（自転車・キックスケーター・ローラースケート・インラインスケート・スケートボード・ローラー付運動靴等）。
- ・ヘリウム等を充てんした浮き上がる風船類。
- ・その他常識で考えて危険とスタッフが判断した物。

## 禁止行為

### 参加者、近隣に迷惑をかける行為

- ・深夜来場、徹夜、野営すること。
- ・物を振り回したり、投げたり蹴ったりすること。
- ・著しい騒音を出すこと。
- ・被写体に無許可で個人が特定できる撮影をすること。
- ・コスプレのままでの会場の出入り。
- ・更衣室以外で着替えること。
- ・周囲に迷惑をかける形での時差頒布・サイン会等を行うこと。
- ・飲酒、等。

### 法令に違反する行為

- ・盗電。
- ・違法駐車、等。

### 防災上危険な行為

- ・指定場所以外での喫煙。
- ・火気の使用、等。

### スタッフ、警備員の指示に従わない行為

- ・継続的に他人に迷惑をかけること。
- ・開催を妨害する意図を持った行為。
- ・運営に支障を与えること、等。

# コミックマーケット準備会の役割

## 準備会の構成

準備会は、コミケットを開催するための事前準備及び当日の運営を行う任意団体です。準備会では現在、当日の運営で約3,000人のスタッフが動いています。これらのスタッフは原則的に全員ボランティアです。この「場」を問題なく開催運営し続けること、そして、その成果として、同人誌の世界や様々な表現が発展していくことに貢献することが、コミックマーケット準備会の目的です。この目的に対して同じ意志を持つ方であれば、誰でもスタッフとして迎え入れる用意があります。とはいえ、スタッフ個人にも、ある程度の責任が生まれて来ることから、いくつかの条件を設けさせていただいています。

- ・義務教育を終了していること
- ・未成年の場合、保護者、家族の承諾を得ていること
- ・「一般参加」「サークル参加」等「スタッフ参加」以外の形での参加経験があること
- ・1回のコミケットにつき3回行われる拡大準備集會に最低2回参加できること
- ・開催日に2日間以上準備会スタッフとして活動できること（設営日及び開催日3日間の通日を基本とします）。
- ・部署によっては、上記に加えて、部署固有の条件が付加される場合があります。

## コミックマーケットの運営体制

総本部	渉外対応、防災・防火対策、会計等
館内担当	会場作り、サークル窓口、会場内の整理・運営
受付販売担当	問い合わせ対応、遺失物取扱、準備会発行物・カタログの販売
入口担当	場外の整理
場外救護担当	場外での急病人の対応
企業対応部	企業ブースの運営、宅配便対応、企業対応
場外販売担当	場外でのカタログ販売
搬入部	印刷会社の対応
公共地区担当	共用スペースの整理
更衣室担当	更衣室の運営
救護室担当	保健室程度の応急手当
記録班	公式記録の撮影
国際部	海外からの参加者対応
取材マスコミ対応	取材の窓口、対応

当日の運営体制は上記の通りとなります。また上記の組織にて、当日の運用について、事前から準備をしています。

## 準備会の事前準備について

準備会がコミケットの事前業務として行っているのは主に以下の業務です。

- ・開催日の決定と会場側との打ち合わせ
- ・申込書セット等の作成・販売
- ・申込書の受付と整理
- ・サークル配置の決定
- ・アピール、通行証等の作成と送付
- ・カタログの作成
- ・問い合わせに対する回答
- ・防災警備計画の作成

- ・消防、警察への届出
- ・拡大準備集会、スタッフ集会の運営
- ・警備会社と当日警備案の作成
- ・机・イスなどのレンタル備品の手配
- ・企業関連の対応
- ・搬入等のスケジュール決定
- ・各マスコミへの宣伝文送付
- ・取材マスコミの対応

### 準備会に一任をして頂いている点

コミケットにおける参加者は対等な立場ですが、コミケットを行う上で、以下の点については準備会に一任して頂いています。

- ・会場や期日の決定と予算案
- ・スペース数決定と配置、およびお断りの有無（抽選制を取っています）
- ・運営面に関する細かい点での変更関係
- ・当日の頒布物が特殊な場合の判断
- ・当日イベントや企画に関する判断
- ・当日における禁止行為や違反行為に対する判断
- ・防災・防火対策、事故の対策や指示

### 有限会社コミケットについて

前述の通り、準備会に対して必要なサポートを行うのが有限会社コミケット（以下、(有)コミケット）です。個人情報の取扱主体も(有)コミケットが行っています。(有)コミケットでは、カタログの発行、コミケットサービス（同人誌リサイクルショップ）などの営業のほか、事務所の維持、倉庫の管理などを行っています。

また、作品集や同人誌に関わる内容の本である「コミケット叢書(そうしょ)」の出版なども行っています。こうした活動を通じて、コミケットを基盤とした同人文化の拡大、新たな可能性を模索するといったことを行っています。

### 経費について

コミケットは、イベントにかかる費用を試算し、予算をたて、それを総スペース数で割り、きりのいい形で参加費を決定するという形を取り続けてきました。

しかし、大きくなったイベントを継続していくため、必要となる経費は増えています。一方で、安全な運営を続けていくためには、通路幅を広くとったり、設営で会場を借りたりする必要もあります。

また、過去の脅迫状や発火事件等を受けて警備費の増加が著しいこともあり、イベントの費用を参加者の参加費だけでまかなうことは出来なくなっています。

なお、主にかかっている経費の内容は以下の通りです。

- ・会場費
- ・電気、水道費
- ・机・イス他レンタル費
- ・清掃費
- ・施工費
- ・警備員費
- ・当日備品代（薬、消耗品等）
- ・スタッフ弁当代、宿泊費補助
- ・通信費
- ・保険代（コミケットはイベント保険、スタッフ保険に加入し、事故に備えています）
- ・拡大準備集会、他会議費
- ・コンピュータ入力外注費
- ・印刷費（アピール他）
- ・申込書セット印刷費
- ・受付確認ハガキ、当落通知の印刷費
- ・返金手数料
- ・作業集会費用
- ・見本誌倉庫管理費用
- ・その他、日々の事務関係など

# よくあるコミックマーケット Q&A

**Q** サークルでは、自分のものは何でも売ってかまいませんか？



「自分で作ったもの」であれば、基本的に何でも頒布できます。ただし、頒布禁止物の頒布はできません。詳しくは本マニュアルのP.10を参照して下さい。

**Q** 郵便物が届きません



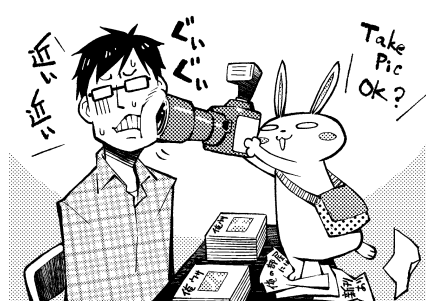
申込書セット内の「予定表」を参照して、不着だと思われる際は各係宛に問い合わせ下さい。また、準備会公式 Twitter アカウント (@comiketofficial) で最新の情報をお知らせしています。

**Q** サークルをしながらコスプレもしたいんですか？



できます。サークル参加者は開会前に更衣室が利用できます。詳細は後日発送されるアピールを参照して下さい。

**Q** 友達や自分のサークルスペースで撮影してもいいですか？



撮影いただいて大丈夫です。詳細は後日発送されるアピールを参照して下さい。

**Q** 当日具合が悪くなったらどうすればいいの？



会場内に設置される救護室に医師がいますが、学校の保健室程度の対処しかできません。無理のない参加をお願いします。詳しくはカタログの諸注意ページを参照して下さい。

**Q** 当日、どうやって会場まで行けばいいのですか？



公共交通機関の利用を推奨します。事前申込制の駐車場もありますが台数に限りがあり、申込多数の場合は抽選となります。開催当日の会場付近は非常に混雑しますので、時間に余裕をもって行動して下さい。

# コミックマーケット年表 (抜粋版)

## 初期のコミケット75年 - 81年 C1 - C18

- 1975 この夏、既成の「マンガ大会」への不満から、批評集団「迷宮'75」により、同人誌即売会「コミックマーケット」が立案され、企画が進められる。この時の中心スタッフは4名、初代表には原田央男が就任。第1回コミケット(C1<sup>\*1</sup>)は虎ノ門日本消防会館会議室で開催した。サークル数は32sp、一般参加者は約700人。参加者の90%が、少女マンガファンの女子中・高校生。以後しばらくはこの状態が続く。

この時期は、開催ごとに会場を転々とする。

### ●主な会場

大田区産業会館 (C5 - C13)  
川崎市民プラザ (C14 - C17)

- 1977 初の2日間開催を試みる (C6)  
1978 第1回コミケットスペシャル開催  
1979 米沢嘉博が代表に就任 (C13)

## 第1期晴海 81年 - 86年 C19 - C30

- 1981 会場を晴海<sup>\*2</sup>へ移動する (C19)  
1982 一般参加者が10,000人を超える。カタログが発行される (C21)  
参加サークル数が1,000サークルを超える (C22)  
1984 これまで年3回開催されていたが、この年より春の開催が中止となり、夏・冬の年2回体制となる。  
1985 参加サークル数が3,000サークルを超える (C28)

## TRC、第2期晴海、幕張 86年 - 90年 C31 - C39

- 1986 会場をTRC<sup>\*3</sup>へ移動する。ジャンルコードが設定される (C31)  
1987 一般参加者が50,000人を超える (C32)

- 1988 会場を一度晴海に戻す (C34)  
1989 参加サークル数が10,000を超え、一般参加者も10万人を超える (C36)  
会場を幕張メッセ<sup>\*4</sup>に移動する (C37)  
1990 一般参加者が25万人を超える (C39)

## 第3期晴海 91年 - 96年 C40 - C49

- 1991 「有害コミック」問題の影響を受けて幕張メッセから貸出を拒否されたため、会場を急速晴海へ戻す。また対策のため、この回より頒布物の確認を行う (C40)  
1992 参加サークル数が15,000を超える (C43)  
1994 コミケットプレス創刊 (C47)  
1995 初の3日間開催を試みる。参加サークル数が20,000を超える (C48)  
1996 第2回コミケットスペシャル開催「さよなら晴海!! コミケットスペシャル」  
資料集「コミケット20's」発行

## 有明 96年 - C50 -

- 1996 会場を東京ビッグサイト<sup>\*5</sup>へ移動する (C50)  
企業ブースが設置される (C51)  
1997 一部サークルに税務調査が行われる。一般参加者が40万人を超える (C52)  
1998 前日設営時に何者かによって発火物がしかけられ、当日は厳戒態勢での開催となる (C54)

※1 以下C+開催回数と表記

※2 東京国際見本市会場(晴海) = 東京国際見本市協会(A館+B館+C館) + 東京国際貿易センター(東館+南館+西館+新館)

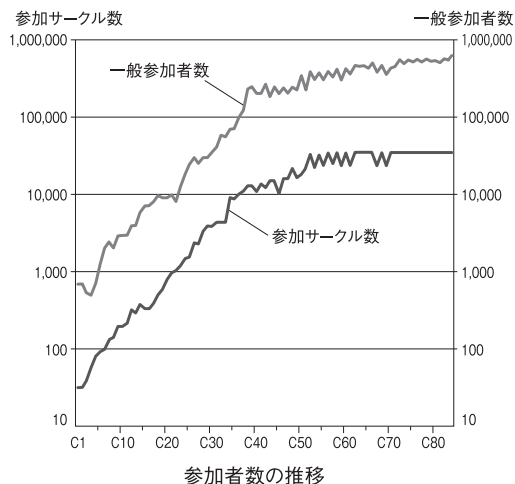
※3 東京流通センター (TRC)

※4 日本コンベンションセンター (幕張メッセ)

※5 東京国際展示場 (ビッグサイト)

- 1999 「ポケモン同人誌」事件発生。  
参加サークル数が 35,000 に達する(C56)  
CD-ROM 版カタログが発売される (C56)  
初の冬コミ 3 日間開催 (C57)
- 2000 第 3 回コミケットスペシャル開催  
「リゾコミ in 沖縄コミケットスペシャル3」
- 2004 一般参加者が 50 万人を超える (C66)
- 2005 第 4 回コミケットスペシャル開催  
「30 周年記念 24 耐 (!?) コミケットスペシャル 4」  
資料集「コミケット 30's ファイル」発行
- 2006 オンライン申込受け付け開始 (C70)  
長年代表を務めた米沢嘉博が退任。安田かほる・筆谷芳行・市川孝一が共同代表に就任 (C71)  
10 月 1 日、米沢嘉博死去。
- 2010 第 5 回コミケットスペシャル開催  
「コミケットとスペシャル5 in 水戸」
- 2011 CD-ROM 版カタログが DVD-ROM になる (C81)
- 2012 脅迫状が届き、警察・会場からの強い要請を受け、一部のサークルの参加見合わせと頒布自粛をお願いし、厳戒態勢での開催となる (C83)
- 2013 WEB カタログが運用開始  
全ての日が猛暑日という有明会場過去最高の暑さとなり、館内で「コミケ雲」が発生した。来場者は 59 万人でこちらも過去最高となった (C84)

より詳細な年表は、Web版を参照して下さい  
(<http://www.comiket.co.jp/archives/>)



表紙イラスト：珠月まや

本文イラスト：あきづきりょう、イヌサキ、呉マサヒロ、  
高橋真弥、とんぶ、ハナイチコ、濱元  
隆輔、MATSUDA98 (敬称略)

# コミケットサービスは オンラインショップも やっています。

<http://www.comiketservice.com>

中古同人誌の他、過去のコミケットカタログなど準備会関連商品も扱っています。  
店舗住所:〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-38-9中島ビル2F TEL&FAX 03-6804-9211

## こみけうえぶかたろぐ? こみけこすぷれこみゆにてい?

使い方はあなた次第!

便利で新しい機能がいっぱいの  
コミケ Web カタログ

&

コミケコスプレコミュニティ  
是非ご体験ください!



コミケWebカタログURL <https://webcatalog.circle.ms/>

コミケコスプレコミュニティURL <http://comicos.circle.ms/>

コミケ Web カタログ

### コミケットマニュアル C86 サークル参加申込書セット版

2013年12月28日発行

発行: コミックマーケット準備会

印刷: 共信印刷株式会社

サークル参加申込書セット表紙イラスト: みわべさくら

公式サイト

<http://www.comiket.co.jp/>

問い合わせ先

〒155-0032 東京都世田谷区代沢 2-42-11  
池ノ上駅前郵便局留 コミックマーケット準備会  
(返信用封筒同封でお問い合わせ下さい)